

(別紙)

## 平成24年度 産業廃棄物税基金充当事業 実績報告書

事業名：みやぎの3R普及啓発事業

事業実施予定期間：平成22年度から

担当課室名：環境生活部循環型社会推進課

担当班名：リサイクル推進班 TEL:022-211-2649

e-mail:junkanr@pref.miyagi.jp

URL:

### 1 事業の目的

- (1) 県民，事業者が環境に配慮した行動を定着し，拡大させていく。
- (2) 普及啓発対象者を年代等に分け，それぞれの事業別に設定し，当該事業を効率的に行う。
- (3) 対象者参加型の事業により，自発的な3Rの学習へ至らせる。
- (4) 対象者参加型の高効率の事業により，対象者から家庭，社会への3Rの知識の浸透を図る。

### 2 当該年度の実施事業の概要

- (1) アール（R）・アール（R）探検隊バスツアー（対象：小学生）  
廃棄物の発生から処理，リサイクルまでの一連の過程を，施設を見学することで学び，併せて，学習用パンフレットの作成，配布を行い，正しい知識を身につけてもらう。  
（対象：小学生）
- (2) 文化祭等における廃棄物の3Rに関する展示・研究発表等への支援（対象：高校生）  
文化祭等で3Rに関する調査研究を行う生徒の活動に対して，表彰等を行うとともに希望があれば県が所持している廃棄物の3Rに関するパンフレット等を提供することにより支援する。（対象：高校生）
- (3) 3RラジオスポットCM  
3R推進月間（10月中），廃棄物の3Rに資するラジオスポットCMを放送することにより，3Rに関する知識の普及啓発と実践と事業者や県民に呼びかける。（対象：県民）

### 3 当該年度の実施事業の成果

- (1) アール（R）・アール（R）探検隊バスツアー（対象：小学生）  
37校（うちキャンセル2）から応募があり，選考の結果10校，319名の小学生がバスツアーに参加した。見学施設は累計15施設。
- (2) 文化祭等における廃棄物の3Rに関する展示・研究発表等への支援（対象：高校生）  
4校（活動を行ったのは5団体）から応募があり，支援した。うち2つの取組を優秀賞，1つを入賞，2つを努力賞として表彰した。
- (3) 3RラジオスポットCM（対象：県民）  
本年度は宮城のご当地ヒーローである「ダッチャー」の声を利用した。期間中1日2回2放送局で計124回ラジオの放送を行った。

4 今後の展開

事業内容を調整しながら、今後も対象者参加型の高効率の事業として、対象者から過程、社会への3Rの知識の浸透を目指していく。

5 廃棄物の削減・リサイクル、適正処理の促進の効果等を示す指標の数値  
(指標：なし)

単位：

平成一年度	平成一年度	平成一年度
—	—	—

6 事業費の推移

単位：千円

平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
0	3,634	—	2,878